

さんらいずにゅうす

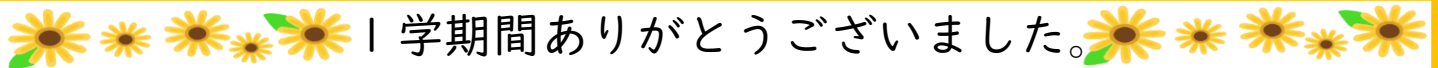
学校だより

2025年 7月19日

7月号

日出学園小学校

校長 荻原 巖



校長 荻原 巖

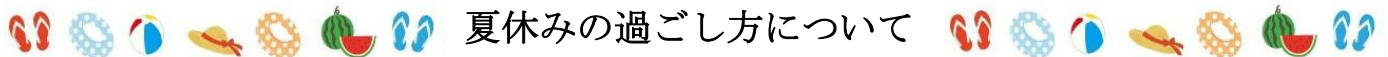
梅雨明けという声を聞く前から夏日、そして熱中症警戒アラートも出てしまう1学期末です。毎朝7時半にWBGTの数値を確認し、屋外での活動の可否を判断する毎日が続いています。しかし、1学期に予定していた運動会や宿泊行事などの学校行事は、無事終えることができました。保護者の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

新年度が始まって4か月が経とうとしています。1年生から6年生までの学年も大きく成長しているように感じます。それが感じられるものの一つに下駄箱があります。「履物を揃えると心も揃う 心が揃うと履物も揃う 脱ぐときに揃えておくと履くときに心が乱れない 誰かが乱しておいたら黙って揃えておいてあげましょう そうすればきっと世界中の人の心も揃うでしょう」あるお寺のご住職の詩です。自分の靴をまず揃えることが大切であり、それができる人は、他の人の靴も揃えることができるのです。トイレのスリッパなども、誰もが次の人のことを考えて揃えることができると、気持ちの良い学校や社会になると思います。これが下駄箱だけでなく学校生活のいろいろな場面で見られたら思いやりの心が育っている証拠にもなると思います。

また挨拶も含め礼儀正しい言葉遣いや行動にも繋がってほしいと思います。20日からは、43日間という長い夏休みが始まります。それぞれの課題を克服するだけでなく、好きなこと得意なことをさらに伸ばすことも大切だと思います。ぜひ夏休みにしかできないことにも挑戦してほしいと思います。

始業式で元気な顔に会えることを楽しみにしています。厳しい暑さが予想されます。皆様、熱中症や事故に気を付けて、お過ごしください。

1年生と6年生の下駄箱



子どもたちが待ちに待った夏休みがやってきます。「学校」から離れ、普段できないことを家族や友達と存分に楽しむ時間もできます。しかしその分、生活リズムが変化し行動範囲も広がります。予期せぬことに遭遇したり巻き込まれたりするなど危険も大きくなります。

- ・早寝、早起き、朝ごはんをしっかり食べるなど、規則正しい生活をする。
- ・水分をこまめにとり、熱中症にならないように気をつける。
- ・これまで通り、手洗い、手指消毒、必要に応じてマスクを着用するなど感染症対策を忘れないように気をつける。
- ・外出するときは、目的、行き先、同行者、予定帰宅時間の確認をする。
- ・繁華街、映画館、デパート、プール、ゲームセンターなどへは子どもだけで行かないようにする。
- ・水辺など危険な場所には立ち入らないようにする。
- ・不審者、痴漢、誘拐などから身を守るために、できるだけ一人で外出しない。
- ・自転車の乗り方に気をつける。(二人乗りをしない。横断歩道は押して渡る。など)
- ・花火は子どもだけではしない。
- ・スマホやタブレットの使い方のルールを確認する。

ご家庭においても休み中の過ごし方について、細かなところまできまりの確認や徹底をお願いします。また、遠出の旅行や帰省などをする際、公共交通機関でのルールやマナーを守り、その場にあった行動がとれるよう、ご家庭で話す機会をもっていただきたいと思います。

保護者パトロールのご協力ありがとうございました！

保護者の皆様には、日々お忙しい時間の中で、子どもたちの登下校の見守り、「保護者パトロール」にご協力いただきましてありがとうございました。ご報告いただきました内容につきましては、学年集会や各学級において指導や称賛に活用しております。子どもたちが安全に、且つ礼儀正しく公共の場や乗り物を使い、気持ちよく通学できるよう、今後も学校とご家庭とで協力していきたいと思っています。何卒よろしくお願いいたします。



夏休みに頑張ってみよう！



長い夏休みが始まります。夏休みは学習面でも大きく成長できるチャンスです！各教科の先生のアドバイスを実践し、2学期の学習につなげましょう。

国語科



正しく読む・正しく聞く力を養おう。

「国語」は、言葉を扱う教科です。長い休みだからこそ、テストやプリントを見返し、自分の言葉の捉え方を見直してみてください。なぜなら、誤答には情報受信の癖が出るからです。例えば、指定された答え方をしていない、題意が捉えきれず解答がずれているなど、読解の課題が見えてきます。それは同時に、話の聞き方の課題でもあります。話を落ち着いて聞くことは、相手の考えを理解しようとする姿勢をつくります。話を正確に聞く力を鍛えることで、会ったこともない筆者や文豪達の想いを受け取る力につながるのです。

ぜひ、自分の情報受信の癖を自覚することから始めてみてはいかがでしょうか。

算数科



自分の弱点に辛抱強く向き合うことが
苦手克服に繋がります。

自分の弱点にじっくり向き合う時間として夏休みは絶好の機会です。大切なことは、苦手を克服するために何をすべきか、その方法を自分で探ることです。

わり算を例に考えてみましょう。『 $82 \div 17$ 』一見、単純なこの計算を正解するにはいくつかの重要ポイントがあります。はじめに商の見当をつけること、次に2桁×1桁のかけ算、最後に2桁-2桁の引き算。どこでつまづいているのか、その見極めが重要です。辛抱強く立ち向かえば、必ず結果はついてきます。未来の自分を信じて、前向きに取り組みましょう。

理科

「発見」を文章・絵・数字などを使って
表現してみよう！

子どもは先入観にとらわれず、素朴な疑問をもって新しいものを発見する天才です。しかし、その発見を表現することはできているでしょうか。

理科で学ぶ知識は文章、絵、数字、表やグラフといった様々な方法を使って表現することができます。そのため、理科の勉強にはこの表現する力を身につけることがとても重要です。

夏休みでは自由研究や絵、作文といった作品づくりを通じて、様々な方法を使って表現する経験を積んでいきましょう。



社会科



知らない言葉を調べよう！
ニュース番組もチェック。

社会の学習ではたくさんの『言葉』が出てきます。その言葉の意味、他の人に説明できますか？意外と『人に説明する』って難しいことですよね。分からない言葉がある場合は辞書や教科書、問題集で調べてノートにまとめてみましょう。

さらに、テレビのニュース番組を見ることをオススメします。気になった『地名』を地図帳で調べてみたり、昔のことに疑問を持ってみたりと、私たちの身の回りに『社会』に関係することはたくさんあるのです。ぜひ、楽しんで社会科の学習を行ってくださいね！

水泳学習

6月27日より、水泳の授業が始まりました。子どもたちは、プールでの活動を元気いっぱい楽しんでいます。低学年では水に慣れることからスタートし、高学年では泳力に応じた練習に意欲的に取り組んでいます。「もっと泳ぎたい！」という声も多く、子どもたちのやる気を感じられます。安全面にも十分配慮し、教員2名体制での指導・監督を行っています。また、暑さ対策としてプールサイドにはスプリンクラーを設置し、見学者は教室で自習をすることとしています。さらに、気温や水温が基準値を上回った場合には、水泳学習を中止するという対応も行っています。



2学期にも水泳の授業が予定されています。引き続き、健康管理や持ち物の準備など、ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。

～お願い～

4月の懇談全体会でもお話をさせていただきました、自家用車及び自転車での送迎に関しましては、現在も一部で駐停車禁止場所への違法駐停車や菅野駅ロータリーでの送迎や駐車、児童を自転車後部に乗車させ運転をするなどの行為が続いております。

また、苦情の中には児童だけでなく、保護者の方のマナーについてもご指摘いただいております。改めて保護者の皆様には今一度趣旨をご理解の上、ルール遵守にご協力をお願い申し上げます。ただし車での送迎については、怪我等により、学校が認めた場合は学園駐車場の利用ができます。

